石巻専修大学

●「石巻専修大学」ホームページ● https://www.senshu-u.ac.jp/ishinomaki/

石巻専修大学
広報係
〒986-8580
宮城県石巻市
南境新水戸1番地
☎0225-22-7717（直）

最新の情報は大学HPで。

オンラインで授業を実施

新型コロナウイルスの感染拡大防止に取り組む石巻専修大学では5月11日から、従来の対面授業に代わる非対面型のオンライン授業を行っている。

本学におけるオンライン授業は「システムを利用した資料配布」「講義動画・音声配信」「リアルタイム講義・同時双方向」の3形態。このうち「講義動画・音声配信」は、教員が準備した動画や講義資料を、学生が授業時間内にオンラインで入手して視聴。その後、課題作成に取り組む。「リアルタイム講義・同時双方向」は、ビデオ会議のシステムを使って通常に近い授業を行う。映像や音声による質疑応答に加えて、学生同士が小グループで討論することもある。

理工・CAM工学 内容見直し対応

5月15日には理工学部機械工学科の高橋智准教授が、3年次生22人に向けて「リアルタイム講義・同時双方向」形式で「CAM工学」の授業を行った。

本来は実技主体の科目だが、内容を抜本的に見直し、オンライン授業向けに更新。この日は、話す速さや声の大きさにも配慮しながら、オンラインシステムの使い方や質問の仕方などを説明した後、スライドを用いて授業を進めた。高橋准教授は「公共交通機関の乱れなどで通学が困難になった際も対応できるのではないか」と、オンライン授業の展望を語った。

オンライン授業に対して当初不安を感じていたという伊藤佑真さん（山形県上山明新館高）は「いざ始まってみれば、先生方の工夫もあり、いつも通りの授業を受けることができているので不安は解消された」と話した。木村健吾さん（宮城県仙台工業高）は「最後の授業を受けてから約3カ月たっているので、新鮮な気持ちで授業を受けることができた」と、授業の再開を喜んだ。

ヘッドセットをつけ、授業を進行する高橋准教授

命のローリエ 図書館に展示

東日本大震災の記憶を風化させないよう、本学図書館では現在、震災をテーマにした特別コーナーを設けている。

9年前の震災では、Uターンして女川町の銀行に勤務していた専修大学OBの田村健太さん（平20法・当時25歳）も津波の犠牲になった。健太さんのご両親はその後、一般社団法人「健太いのちの教室」（大崎市）を立ち上げ、命の大切さを学ぶさまざまな活動に尽力。特別コーナーでは、活動の様子を伝える資料の数々を集め展示している。

冊子や書籍に交じり、健太さんゆかりの農園に植えられている月桂樹（ローリエ）の葉も並ぶ。寄贈したご両親は「命のローリエとして、震災の記憶と命の大切さを未来に伝えていくと信じています。息子からの命のバトンを受け取ってください」とメッセージを寄せた。

特別コーナーに展示されている資料。中央が命のローリエ

就活をウェブでサポート

ウェブ相談でアドバイスを受ける佐々木さん（画面内）

進路支援室はウェブ相談やウェブ模擬面接などオンラインシステムを使ったサポートを充実させ、学生の就職活動を支援している。

相談や模擬面接は事前予約制で、無料アプリ「Microsoft Teams」を使用する。履歴書やエントリーシートの添削も行っており、学生はパソコンやスマートフォンを通じて、従来の個別相談と同様にスタッフと顔を合わせながら、きめ細かなサポートを受けることができる。

予定されていた企業説明会が中止となり、現在は「Teams」を使って準備を進める金子大翔さん（経営4・新潟県柏崎工業高）は「時間を有効活用でき、スケジュール管理もしやすい。スマートフォンでも問題なく通信できる」と、ウェブ相談のメリットを口にする。

「ウェブ模擬面接は録画できる点が便利。アドバイスを受けたところを振り返ることができるので理解しやすい」と話すのは佐々木朋恵さん（理工4・青森県八戸商業高）。新型コロナウイルスの影響で就職活動が思うように進まない現状に不安を感じながらも、「少しでも興味がある業種や企業を見つけたら積極的に調べている」と、前例のない就職活動にも前向きに取り組んでいる。

ウェブオープンキャンパス

6月26日に第1弾

今年度は「ウェブオープンキャンパス」を実施し、石巻専修大学の魅力をオンラインで発信する。第1弾の動画は6月26日（金）に公開し、2021年4月に新設する経営学部情報マネジメント学科を含む3学部8学科の特徴と学生寮を紹介する。

第2弾は7月22日（水）、第3弾は8月21日（金）に公開予定。研究室紹介や在学生のコメントなど、最終的には30以上のコンテンツを配信する。

特設ページ（QRコード参照）にアクセスすることで、時間・場所を問わず、バーチャルなオープンキャンパスを体験することができる。

CM公開中

2020年度版石巻専修大学のCM＝写真＝が仙台放送、福島テレビ、岩手めんこいテレビで放映中！　本学公式YouTubeチャンネル『ISUムービー』でも公開している。

研究室探訪

大学周辺で動物の生態を調査

理工学部生物科学科　辻　大和准教授
TSUJI YAMATO

鹿の標本を手に生物学の面白さを紹介する辻准教授

私の研究テーマは「霊長類を中心とする野生哺乳類の生態学」。学生時代から、牡鹿半島沖の金華山島でニホンザルの暮らしに関する研究を続けてきました。学位取得後は、アフリカの奥地や東南アジアの哺乳類にまでフィールドを広げました。これまで取り組んできたテーマは、①食物環境の変動と哺乳類の暮らしの関係②哺乳類による種子散布③哺乳類同士の種間関係の三つ。金華山島で調べたサルとシカの関係は、「シカの『落ち穂拾い』」という題名で中学校国語の教材にもなったので、ご存じの方もいるかもしれません。

石巻専修大学は広大な演習林を有し、大学周辺には牡鹿半島や金華山島など国内有数の調査地があります。調査地の近さはフィールドワークにおける大きな武器。その強みを生かして皆さんとともに、牡鹿半島や金華山島の野生動物の生態、東北地方の獣害対策、大学構内と周辺にすむ動物の基礎生態に関する研究を進めていきたいと考えています。

野生動物の調査は、炎天下での行動観察や植生調査、密室での糞分析や死体解剖など地道かつハードな作業が多く、また地域の方々や他大学の研究者・学生との共同作業も少なくありません。そうした活動を通じて、粘り強さや協調性、コミュニケーションスキルなどを身につけてほしいと思います。

2020年度学生数

※5月1日現在

◆学部◆

学部	学科	人数
理工	食環境	62
	生物科	253
	機械工	105
	情報電子工	127
	小計	547
経営	経営	527
人間	人間文化	143
	人間教育	139
	小計	282
合計		1,356

◆大学院◆

課程	研究科	専攻	人数
修士	理工学	物質工学	1
		生命科学	4
	経営学	経営学	2
合計			7

課程	研究科	専攻	人数
博士後期	理工学	生命環境科学	1
		物質機能工学	0
	経営学	経営学	0
合計			1